

# 平成29年度 専門課程 総合交通体系(地域モビリティ戦略)研修

## 実施計画

平成29年8月24日

計画管理部企画情報科

### 1. 研修目的

生活に必要な交通等、地域における人の円滑な移動の確保(地域モビリティ)に関する計画策定等企画立案能力の向上及び交通関係者との連携調整・施策推進等のマネジメント能力の向上を図る。

### 2. 対象者

国土交通省、都道府県、政令指定都市、特別区、市又は団体の職員で、交通関連業務に直接従事する者、地域の円滑な移動の確保(地域モビリティ)をマネジメントする業務に従事する者等、地域の交通に関する業務を担当する者。

### 3. 研修期間

平成29年10月23日(月)～26日(木)

### 4. 研修定員

	国土交通省	他 省 庁	地方公共団体	独立行政法人等	団 体	計
29年度計画	10		10		5	25
28年度計画	10		10		5	25
実績	5		14		0	19
27年度計画	10		10		5	25
実績	11		11		0	22

### 5. カリキュラム

#### (1) 講義内容

別紙のとおり。

#### (2) 課題研究

地域の円滑な移動の確保を図る地域モビリティ戦略に関して、その課題の分析及び今後実施すべき施策について、班別で検討を行い発表する。

### 6. テキスト代(予定)

10,000円

平成29年度 専門課程 総合交通体系(地域モビリティ戦略)研修 カリキュラム(案)

(敬称略)

教科目	時間	講師所属	講師氏名
講義	7.0		
総合交通体系と地域モビリティ戦略について	1.0	国土交通省 総合政策局 総務課 政策企画官 (総合交通体系担当)	高井 嘉親
交通政策基本計画と公共交通政策	1.0	国土交通省 総合政策局 公共交通政策部 参事官付 専門官	柴田 裕基
旅行者の行動特性等の把握のためのデータ活用の重要性(仮)	1.5	首都大学東京 教授	清水 哲夫
栃木県における生活交通確保に向けた取り組み(仮)	1.0	栃木県 県土整備部 交通政策課 課長補佐	橋本 達雄
会津若松市における交通戦略とインバウンド対応(仮)	1.0	会津若松市 企画政策部 地域づくり課	柏木 康豪
庄内地方へのインバウンド誘客を支える交通戦略(仮)	1.5	株式会社庄交コーポレーション 代表取締役社長	國井 英夫
課題研究	15.0		
班別討議	13.0		
発表・講評	2.0	国土交通省 総合政策局 総務課 政策企画官 (総合交通体系担当)	高井 嘉親
その他	2.0		
	2.0	入校式、修了式、オリエンテーション、ガイダンス等	
合計	24.0		